



東京都ローイング協会のおゆみ



東京都ローイング協会創立 75 周年ご挨拶



会長挨拶

東京都ローイング協会
会長 芳我 孝雄

2023年2月をもって、東京都ローイング協会は創立75周年を迎えることができました。その間、日本ローイング協会の改名に合わせ、東京都ボート協会から東京都ローイング協会と改名し再出発することとなりました。ここに至るまで、75年間にわたる皆様のご協力に対し、改めて深く感謝を申し上げます。

50年史にある様に、戦後のボート界の復興、早慶戦復活、国体開始、1964東京オリンピック開催等、東京都漕艇協会の拡大発展、クラブの増加等上昇傾向でありましたが、その後はボートの底辺拡大と底上げを主眼とした普及の傾向が強くなりました。

それは、ボート競技の普及に力点を置き、小中学生を中心にボート教室の展開を図ることにありました。

東京都においては、横十間川における中学のボート部のボートOBによる指導をきっかけとして、東大島、水元、日本橋川、多摩川、東隅田の5拠点に絞られ、ボート競技普及を一から支援してきました。親子でボート競技に触れあうことで、ボート教室の会員になってもらい、息の長い体験からローカルレースを設けて、ボートの楽しさを経験する手法を取り、大人から子供までボートに興味を膨らませるよう図ってきました。

また、陸上でボートのレース体験ができるように、エルゴメーターを使ったコンピュータシステムを地域のイベントに展示もしました。

一方で、残念ながら、ウォーターフェア-隅田川レガッタは、資金不足等で2014年を最後に中止することになりましたが、その後はお台場レガッタの支援を行ってきました。

東京国体の開催に向け、荒川、平井付近で江戸川区の協力を得て、荒川レガッタを運営いたしました。多くのボート愛好団体が集まり、レースを盛り上げてくれました。

2013年東京本国体は荒川平井の特設コースで行われ、その運営に携わりました。台風が多い時期の為、午前中に配艇練習、レースを午前中に集中させる等種々工夫を凝らしましたが、残念ながら最終日はコースブイ、発艇台が流される等、決勝、準決勝ができない状況となりましたが、最終日に勝ち残ったクルーは全て優勝という特別の措置をとり、国体を乗り切りました。

最近25年間には、東日本大震災、コロナ禍という(約3年間)大きな災害に見舞われ、これらによりボート界もレースの中止、無観客試合と影響を受けましたが、何とか、乗り切ることができました。

2020東京オリンピック・パラリンピックの為に建設された「海の森水上競技場」の利用に関し課題は山積しておりますが、現在、お花見レガッタ、東日本選手権、小学生、東日本新人戦、マスターズレース等の開催を検討しています。

今後とも皆様のご協力を得て、できるだけ工夫を重ねて、努力する所存ですので、よろしくお願いたします。

東京都ローイング協会 所属団体一覧

※ 2023年10月現在

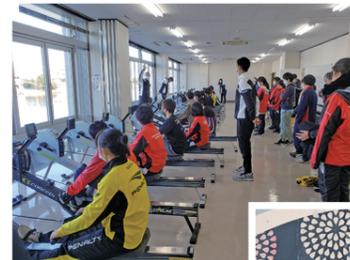
学習院大学	共立女子大学	慶應義塾大学	慶應義塾大学医学部
成蹊大学	成城大学	中央大学	中央大学理工
東京医科歯科大学	東京外国語大学	東京経済大学	東京工業大学
東京大学	東京大学医学部	日本医科大学	日本体育大学
日本大学	一橋大学	法政大学	明治大学
立教大学	早稲田大学	早稲田大学理工学部	東京海洋大学
東京都立大学	日本女子体育大学	伊藤忠商事	NTT 東日本
警視庁	東京海上日動	日本紙パルプ商事	三井物産
三菱化学	三菱商事	三菱マテリアル	明治安田生命
開成高校	学習院高等科	筑波大学附属高校	早稲田実業高等部
早稲田大学高等学院	都立本所高等学校	中央大学杉並高等学校	都立日本橋高校
都立墨田川高校	都立小松川高校	成立学園高校	東京家政学院高校
文京学院大学女子高校	開成中学校	早稲田実業中等部	日本生命ボートクラブ
日本大学桜門艇友会	ザ・トール・キング・クラブ	隅田川ローイングクラブ	駿台艇友会
デルタクラブ	東京外語艇友会	東京大学淡青会	稲門艇友会
日本オアズマンクラブ	白門艇友会	法政大学ボート部橙友会	三田漕艇倶楽部
慶應ジュニアローイングクラブ	三菱ボートクラブ	四神会	桃漕会
江戸川区ボート協会	日本ボートマンクラブ	パルテ会	ボート団塊号
学習院桜艇会	CPRC(中大父母連有志艇友会)	日本橋川神田川を漫漕する会	葛飾区ボート連盟
PENTA RC	キラーホエール RC	多摩川でボートを楽しむ会	碧水会
葵水会	MaxBC	東京大学 RSL	清風「葛」会
成城船頭会	東京ローイングアカデミー	ワセダクラブ	



75年史沿革

(昭和～平成)

昭和 23 (1948)	昭和 26 (1951)	昭和 34 (1959)	昭和 35 (1960)	昭和 36 (1961)	昭和 39 (1964)	昭和 55 (1980)	昭和 56 (1981)	昭和 63 (1988)	平成元年 (1989)	平成 6 (1994)	平成 9 (1997)	平成 10 (1998)	平成 13 (2001)	平成 16 (2004)					
2月	4月	5月	9月	9月	10月	7月	8月	4月	2月	3月	9月	4月	12月	2月	5月	8月	5月	8月	8月
<ul style="list-style-type: none"> ● 12日「東京都漕艇協会」誕生 ● 初代会長に山田文雄氏、理事長に東田正信氏が就任 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回お花見レガッタ開催(向島・600E) 	<ul style="list-style-type: none"> ● IOC総会(ミュンヘン)で1964年オリンピック開催地が東京に決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第15回国民体育大会漕艇競技で、東京都が初の総合優勝、天皇杯獲得(熊本県・荒瀬ダム) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京オリンピックのボート会場が戸田に決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 11日～15日第18回東京オリンピック大会開催、競技運営に全面的協力 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東漕艇連盟設立総会を開催、発足(関東1都6県で構成) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回ウオーターフェア・レガッタ開催(隅田川・水の週間実行委員会主催・東漕後援) 	<ul style="list-style-type: none"> ● お花見レガッタに中学生部門のレースを新設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回開催マシンローイング大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 29日「社団法人東京都漕艇協会」設立認可・発足 	<ul style="list-style-type: none"> ● 荒川放水路通水70周年記念・第1回「荒川レガッタ」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東漕艇連盟を設立、関係都府県協会の連携を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「東漕ニュース」第1号を発行(復刊) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 創立50周年を迎える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「社団法人東京都ボート協会」に名称を変更 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回全国中学ナックル選手権大会を開催(戸田オリンピックコース) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 旧中川ボート教室を開催(江戸川区協会の全面的協力による) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多摩川ボート教室を「多摩川でボートを楽しむ会」と共催で開催 ● 江東区東砂3丁目地先に艇庫を建設 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都ボート協会としてのホームページを開設



75年史沿革

(平成～令和)

平成 17 (2005)	平成 21 (2009)	平成 22 (2010)	平成 23 (2011)	平成 25 (2013)	平成 27 (2015)	令和元年 (2019)	令和 2 (2020)	令和 3 (2021)	令和 4 (2021)	令和 5 (2023)
4月 10月	9月	5月	3月	9月	3月	5月 8月	3月	7月 8月	3月 5月 7月	1月 4月
<ul style="list-style-type: none"> ● 水元公園開園40周年記念「水元ボート教室」を開催 ● 谷古茂盾争奪戦をマスターズレガッタに変更 	<ul style="list-style-type: none"> ● 江東区の艇庫を墨田区に移築し、東京都立日本橋高等学校に寄付 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「一般社団法人東京都ボート協会」に移行認可、新発足 	<ul style="list-style-type: none"> ● ボート教室が「東大島・多摩川・水元・日本橋川・東墨田」の5拠点に拡大・実施 ● 東日本大震災により東北地方のボート施設に被害発生 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第68回東京国民体育大会開催（11～15日）（荒川）台風による増水のため決勝レースは中止 ● 男女総合、女子総合とも2位となる ● 同着1位扱い…少年M2×（東京選抜）、M4×+（東京選抜）、成年M4+（NTT東日本）W2×（明治安田生命）、W1×（首藤多佳子）、W4×+（明治安田生命） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京オリンピックボートコースが「海の森水上競技場」に決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「海の森水上競技場」が竣工 ● 世界ボートジュニア選手権（U19）大会（海の森水上競技場・江東区）に主管協力。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 24日第32回東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定（世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 23～30日第32回2020東京オリンピック開催（海の森水上競技場・新型コロナウイルス感染防止対策のため無観客開催） ● 27～29日 2020東京パラリンピック開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第70回記念大会「お花見レガッタ」を開催（戸田オリンピックコース） ● 第100回記念、全日本選手権大会開催（東京・海の森） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第70回記念大会「東日本選手権」を開催（戸田オリンピックコース） ● 競技名も「ボート」から「ローイング」に変更となる ● 公益社団法人日本ボート協会が「公益社団法人日本ローイング協会」に名称を変更 ● 「一般社団法人東京都ローイング協会」に名称を変更

